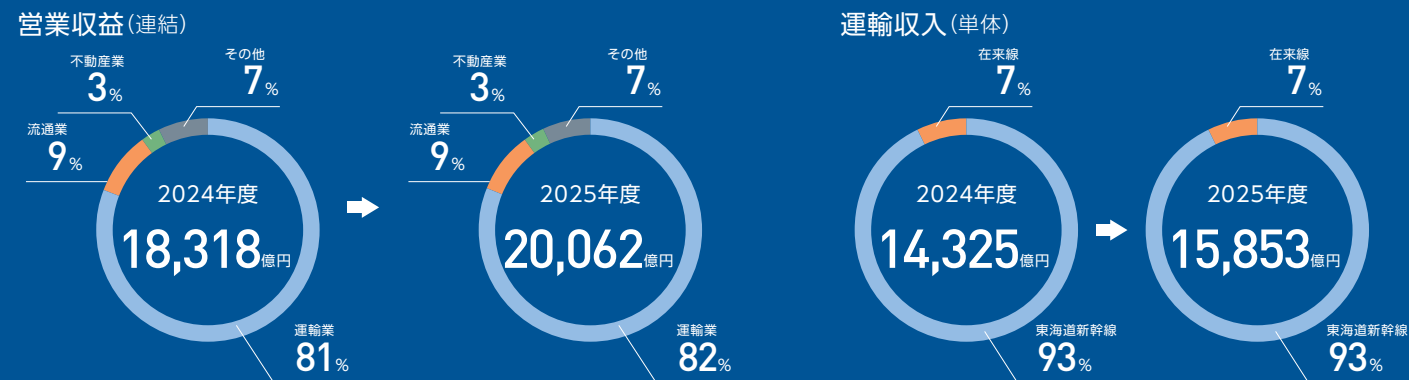


JR東海の収益構造



※1 連結の比率は外部売上高に基づく

マーケットエリアの特徴・輸送力



運輸業

東海道新幹線及び東海地方の在来線における鉄道事業を行うほか、バス事業等を行っています。

主な関係会社

東海旅客鉄道(株)
ジェイアール東海バス(株)



流通業

JRセントラルタワーズ内で百貨店事業を営むほか、主に、車内・駅構内における物品販売等を行っています。

主な関係会社

(株)ジェイアール東海高島屋
ジェイアール東海商事(株)
(株)JR東海リテイリング・プラス



不動産業

駅ビル等不動産賃貸事業のほか、不動産分譲事業を行っています。

主な関係会社

ジェイアールセントラルビル(株) 東京ステーション開発(株)
JR東海不動産(株) 名古屋ステーション開発(株)
新横浜ステーション開発(株) ジェイアール東海関西開発(株)



その他

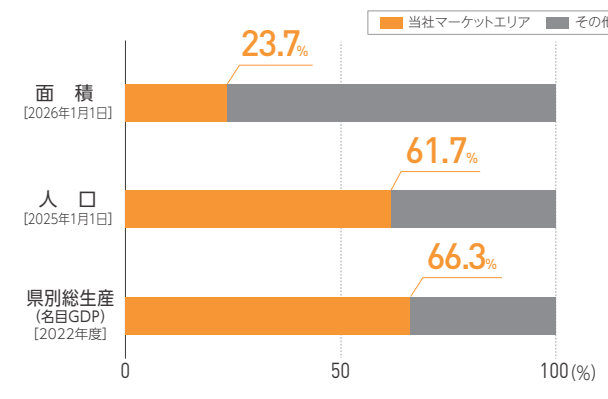
当社の主要駅等でホテル業を行うほか、旅行業、広告業、鉄道車両等製造業及び建設業等を行っています。

主な関係会社

(株)JR東海ホテルズ ジェイアール東海建設(株)
(株)ジェイアール東海ツアーズ JR東海テクノクリエイト(株)
(株)JR東海エージェンシー 日本機械保線(株)
日本車輛製造(株)

日本の人口及び経済活動は東京圏～名古屋圏～大阪圏に集中

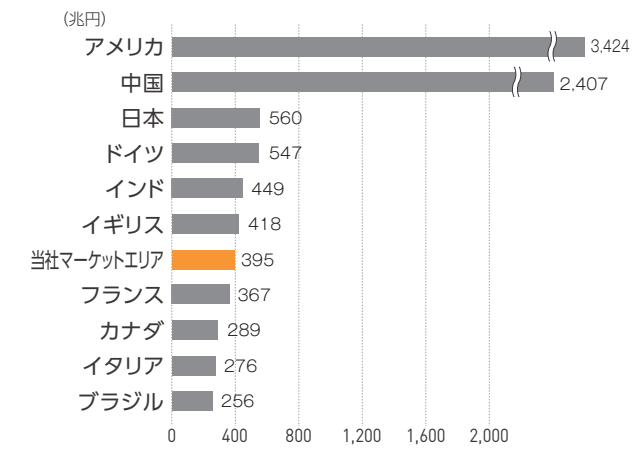
当社マーケットエリアが日本全体に占める割合



※ 当社マーケットエリアは以下の都府県を対象として計算
東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、静岡県、山梨県、長野県、愛知県、三重県、岐阜県、滋賀県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県
面積:国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」
人口:総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」
県別総生産:内閣府「県民経済計算」

当社マーケットエリアは世界の主要国の経済規模に匹敵

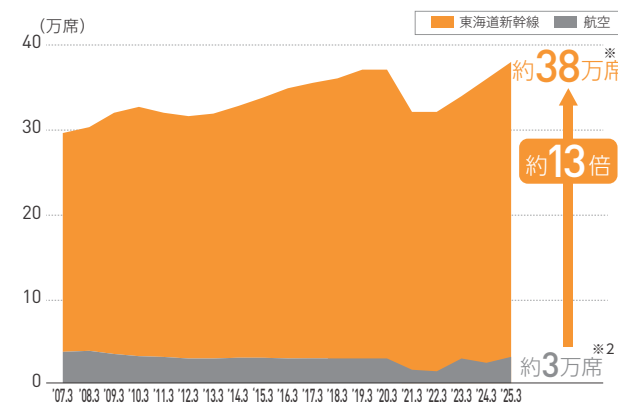
各国のGDPとの比較



※ 1ドル=131.43円で計算
出典 国際連合データベース、内閣府「県民経済計算」(2022年度)

他輸送モードでは追従できないキャパシティを提供

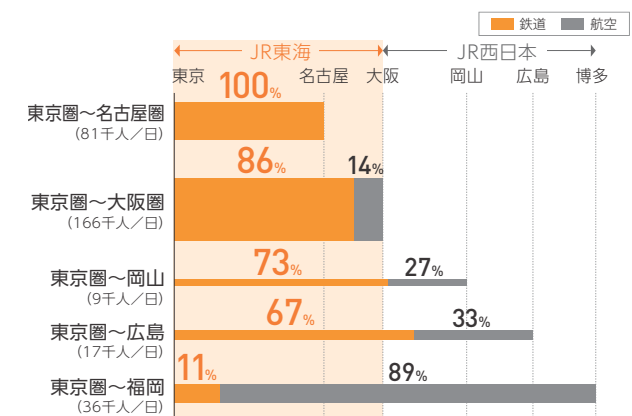
1日当たりの輸送力の推移
(東京圏～大阪圏における東海道新幹線と航空の比較)



※1 東海道新幹線:各年度において東京駅、新大阪駅間を直通運転した「のぞみ」[ひかり]の提供座席数(臨時列車を含む)
※2 航空:2006～2024年度特定本邦航空運送事業者に係る情報(国土交通省)をベースに当社が算出
※3 2021年3月期～2023年3月期は、新型コロナウイルス感染症の影響により数値が低くなっている

当社マーケットエリアにおいて圧倒的なシェアを確立

マーケットシェア(対航空)



※1 マーケットシェア:2024年度旅客地域流動調査(国土交通省)をベースに当社が算出
※2 東京圏:東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県
名古屋圏:愛知県、岐阜県、三重県
大阪圏:大阪府、京都府、奈良県、兵庫県